

頂点を衝け!!

リズム上々でいざ聖地へ

③篠崎仁志

昨年5月に住之江で開催されたボートレースオールスターで、悲願のSG初制覇を達成した篠崎仁志。

「3月のSG・ボートレースクラシック（福岡）や4月のGI・ダイヤモンドカップ（大村）での優出があったので、賞金的には上積みがあつてその辺りはぼちぼち」と獲得賞金ランキングは上位にいるが、「調子はいとは言えないですね」と近況を分析する。ただ、8月に入つて、児島一般戦、地元芦屋のお盆レースを連続優勝と、やっとリズムは上向きになった。

SG優勝の地である住之江のイメージが悪いはずはない。「地元」の次くらいに、思い出す。お客さんの雰囲気

もすごい。やっぱり住之江の優勝つてうれしいですね」と「聖地」の印象は抜群だ。

「調子が良かったり悪かったりが激しいレース場なので（調整が）難しい。エンジンとペラのマッチングの関わりが左右されやすいので、しっかりと準備はしていきたい」と臨戦態勢を整えている。

「GIも最近は全然優勝していないので、それが住之江ならうれしい。目の前の高松宮記念を頑張りたい」と狙うは住之江でのGI優勝だ。もちろん勝てば、目標とする年末の一番、SG・グランプリ（12月14、19日・住之江）へも大きなアドバンテージになるのは間違いない。

（保田叔久）



GI制覇をもくろむ篠崎仁志